

## 「情報通信利活用先進地域「奥能登」を目指す調査研究会」第2回会合を開催

総務省北陸総合通信局（局長 <sup>さいとう かずまさ</sup> 齊藤 一雅）は、2月28日、珠洲市産業センターにおいて「情報通信利活用先進地域「奥能登」を目指す調査研究会」第2回会合を開催しました。

第2回会合では、事務局が、2月10日から開始されたエリアワンセグ実証実験の状況についての中間報告及び構成員アンケート調査のとりまとめ結果報告等を行った後、構成員から、奥能登地域の社会課題解決に向けたICT利活用プロジェクトの提案説明、総務省から、奥能登地域でのICT利活用プロジェクトの支援施策としての「光の道」構想の推進について説明が行われました。

構成員アンケート調査結果では、奥能登地域の社会的課題においてICT利活用により優先的に解決すべきテーマとして「観光」、「医療」及び「高齢者見守り」の3分野が上位にあげられたこと等から、今後、研究会では、構成員から提案があったプロジェクトの中から「観光」、「医療」及び「高齢者見守り」の3分野で実現可能なプロジェクトの絞り込みを行い、その実現方策について検討を行うこととしました。

### ○第2回議事

- (1) 第2回研究会の進め方
- (2) 実証実験、アンケート結果の報告
- (3) 構成員からのプロジェクト提案
- (4) 総務省からの説明
- (5) 今後の進め方について
- (6) 意見交換



連絡先：情報通信部電気通信事業課  
（担当：綿谷）

情報通信部情報通信振興室  
（担当：中野）

電 話：076-233-4430